

## JAPAN SAILING FEDERATION

## JSAF-SR STANDARD INSPECTION SHEET

- インスペクションシートは、各艇のオーナーが自己確認で自艇の装備に関してチェックをするように作ら れている。基本概念は艇の安全と乗員の訓練度に対する最終責任は艇の責任者であり、自己の艇の安全装 備に関してどの装備が搭載され、またそれが何処に収納されているか、乗員に対して使用上の訓練が十分 できているか常に艇の責任者自らによって確認されなければならないことにある。よって、JSAF 安全委 員会がその安全装備に関して検査を行い艇の安全を保障することはありえない。このチェックシートにつ いても JSAF 特別規定に記述されている全てのアイテムが装備されているわけではない。したがって、本 インスペクションシートに記載された内容についての全責任は艇の責任者である。しかも、海の航海につ いてどんな安全装備がされていたとしても絶対安全ということはない。よって、JSAF 特別規定にすべて 従ったとしてもその安全を保障するものではないことを艇の責任者さらには艇の乗員全てが理解をして いなければならない。
- 2. 確認は以下に従い行うこと。
  - 1.) 確認作業は、JSAF 特別規定アドバイザーを立会人とし、相互において確認しながら行う。

2.) 立会いを行った JSAF 特別規定アドバイザーは、確認の結果に対してなんら責任を負うものではない。

## 重要事項

艇の責任者は、自艇の安全と、乗員の訓練度に対して最終的責任があり、自己の艇が JSAF 特別規定 を遵守されているか確認する責任は、艇の責任者である。艇の責任者と乗員は JSAF 特別規定を理解 し、自艇がどのカテゴリーに該当するかを、自ら確認しなければならない。

(年度内	勺変更用)	宣	誓		2 0	0 4
私は、船	挺のオーナー	として、	JSAF 特	別規定σ	)内容	につい
て理解し	していること	を誓い、	申込金	5,000 円	を加	盟団体
に支払い	ハ、下記のカ	テゴリ-	-を申請	いたしま	す。	別紙安
全チェッ	ックシートに	記載され	<b>れた内容</b>	について	全て	私自身
が確認し	」、記載に間	違いのな	いこと	を誓いま	す。	

JSAF-SR カテゴリー <u>1</u>	2 3 コテゴリーを で	<u>4</u> 囲む)	通信設備 : <u>HF VHF 携帯電話</u> <sup>(該当を で囲む)</sup>
セール番号 JPN	_ 艇名		所属加盟団体 <u>外洋</u>
泊地·所属クラプ			オーナー署名
立会いアドバイザー署名			アドバイザー所属加盟団体名
<b>オーナー連絡先 TEL</b>		FAX	
Email アドレス	_@		有効期間 取得年度内 3 月 31 日迄